

SDGsへの取り組み

東芝グループの事業活動を通じて、社会の発展に貢献していくという変わらぬ信念は、持続可能な社会の実現を目指すSDGsの方向性に合致しています。東芝エレベータとしても、事業活動を通じてより一層SDGsの達成に貢献すべく、環境負荷の低減と安全・安心・快適の両立を進めます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsの全17の目標のうち、事業活動を通じて推進可能な11項目を抽出して取り組んでいます。

<事業活動を通じての取り組みの一例>

- 省エネルギーかつ省資源、そして有害物質を削減した、環境性能の高い昇降機のご提供。
- 昇降機リニューアルによる、環境性能の高い最新機種・最新機器のご提供。
- 省エネルギーかつ環境性能の高いビルファシリティソリューションのご提供。

環境への取り組み

省エネルギー

- ・インバータ制御の採用
インバータ制御の採用により、ますます省エネルギー性能が向上しました。停止待機運転機能(省エネルギー・パック④(有償付加仕様))により、インバータ制御なしのエスカレーターと比較して消費電力量を**最大45%削減**します。

有害物質の削減

- ・鉛フリー
鉛フリーの制御基盤を採用することにより、鉛の使用量を削減しました。
- ・LED照明の採用
LED照明を採用することにより、照明システムの「水銀フリー」を実現しています。

省資源

- ・トラス鋼材の削減
インバータ搭載時にも、トラス寸法を延長せず鋼材の使用量を削減します。(屋内設置の場合)

さらなる環境への取り組みについて

RoHS指令(特定有害物質使用制限)に準拠した製品づくりに取り組んでいます。

RoHS指令とは「Restriction of the use of certain Hazardous Substances in electrical and electronic equipment」(電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会および理事会指令)の略称です。(エスカレーターはRoHS指令の対象外です)